



山 里

やまご と

東郷小学校だより

令和6年度 11号 (通 348号)

令和7年2月10日

文責：伊藤 礼輔

東郷小版「未来の学校プロジェクト」～持続可能な学校をめざして～

早いもので、令和6年度もあと2カ月となりました。ここまで地域の方や保護者の方のご協力のおかげで大きな事故がなく学校生活をすごすことができいております。誠にありがとうございます。

さて、社会の変化、少子化、温暖化などの影響で学校を取り巻く環境が大きく変わってきています。それらの問題に対応するために、次年度さらにはその先を見通して「子ども達にとって最善の方法」は何かを考え、必要であれば今の教育活動の方法から改善を進めていきたいと考えています。1月下旬に東郷小学校在籍児童の全家庭を対象に3点についてアンケート調査をさせていただきました。結果は以下の通りです。

1 修学旅行について (図1)

アンケート内容 5・6年合同で実施できないか。

背景にある課題

- ①バス料金の年々値上げされ、各家庭の負担が増える。
- ②見学中心の修学旅行から、一部グループ別研修を取り入れるため、2学年での合同実施により指導教員数を増やしたい。

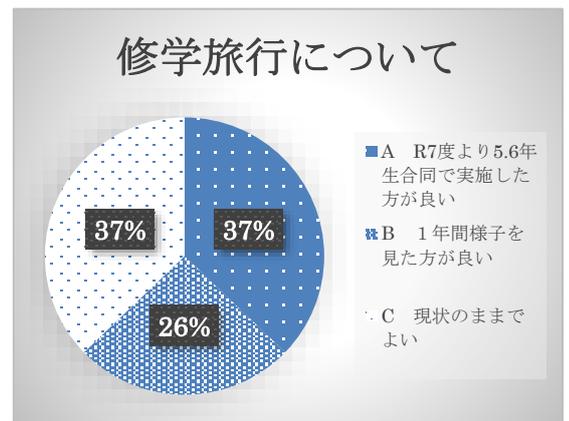


図 1

2 運動会に実施時期について (図2)

アンケート内容 運動会を5月末に開催できないか。

背景にある課題

今年度は運動会を9月下旬に実施。それでも熱中症予防のため、練習や準備の中止や短縮の必要があった。

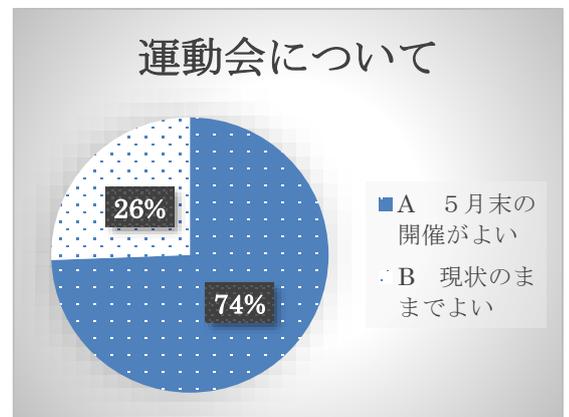


図 2

3 登校時刻について (図3)

アンケート内容 登校時刻を遅らせることはできないか。

背景にある課題

児童の登校時刻が教職員の勤務開始時刻より早くなり、安全管理上の課題が多い。

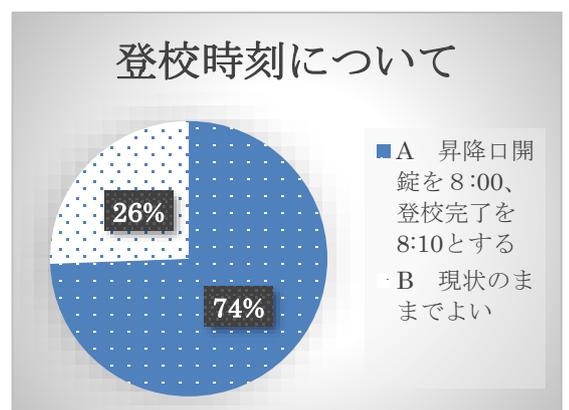


図 3

アンケートの結果を参考に以下の通り進めていきます。

- 1 修学旅行
R7年度は現状通り6年生のみで実施。今後については1年間かけて検討をする。
- 2 運動会
R7年度より5月末の開催とする。
- 3 登校時間
R7年度より昇降口の開錠時刻を8:00、完全登校時刻を8:10とする。